**１０　砂利採取法第１６条（採取計画の認可）申請**

様式第１〔砂利の採取計画等に関する規則第３条〕

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | | | | | | | | | | | | | |
|  | 収入印紙（又は収入証紙）はり付け欄（消印を押してはならない） | | | ・・① | | | | | | | | | | |
| ・・②  　　採取計画認可申請書 | | | | | ×整理番号 | |  | | |
| ×審査結果 | |  | | |
| ×受理年月日 | | 年　月　日 | | |
| ×認可番号 | |  | | |
| 令和○年○月○日 | | | | | | | | | | |
|  | | |
| 九州地方整備局長　殿    住　所　○○県○○市○○町○○番地  氏名又は名称及び法人に  あってはその代表者の氏名  ○○株式会社  代表取締役　○○○○　　　・・③  登録年月日及び登録番号・・④  令和○年○月○日、○○○－○○○－○○○  砂利採取法第１６条の規定により、次のとおり採取計画の認可を申請します。  １　砂利採取場の区域・・⑤  ①　採取場の所在地　○○県○○市○○町○○番地  ②　面　　　積　　　○○○㎡  ③　筆　別　明　細　○○番地　雑種地○○○㎡  ２　採取する砂利の種類及び数量・・⑥ | | | | | | | | | | | | | | |
|  | | 種　別 | | | 採取量（立方メートル） | | | 備　考 | | | |  | | |
| 砂利 | | |  | | |  | | | |
| 砂 | | |  | | |  | | | |
| 玉石 | | |  | | |  | | | |
| 掻込砂利 | | |  | | |  | | | |
| 小　計 | | |  | | |  | | | |
| 表土及び廃石土 | | |  | | |  | | | |
| 合　計 | | |  | | |  | | | |
| ３　採取の期間  認可の日から○ヶ月間（採取掘削○ヶ月、埋戻○ヶ月）  ４　砂利の採取の方法及び採取のための設備その他の施設に関する事項・・⑦  ①　採取の方法　　　機械掘り  ②　採取のための設備 | | | | | | | | | | | | | | |
|  | | | 採取（積込を含む）機械 | | | | | | | | | |  | |
| 機械の名称及び型式 | | | 台　数 | 能　力 | | | 備　考 | | |
| ポンプ船　○○丸　口径○○ｲﾝﾁ  水洗選別機　可搬式  バケットショベル  バックホー（採・積兼用）  （石川島コーリング製） | | | １  １  １  １ | 1000馬力  ３．３立方ﾒｰﾄﾙ  ０．７立方ﾒｰﾄﾙ | | |  | | |
|  | | | | | | | | | | | | | | |
|  | | | 洗浄・選別及び砕石機械 | | | | | | | | | |  | |
| 機械の名称及び型式 | | | 台　数 | 能　力 | | | 備　考 | | |
| 砕石プラント（砕石、洗浄、選別）予備砕石プラント（　　〃　　） | | | １  　１ | ３５立方ﾒｰﾄﾙ／ｈ  ２０立方ﾒｰﾄﾙ／ｈ | | |  | | |
| ③　その他の施設  イ　プラント  ａ　所　在　地　　○○県○○郡○○町字○○○○番地  ｂ　土地の現況　　工場敷地  ｃ　地目及び面積　宅地 ○○○㎡  ｄ　そ　の　他  ロ　沈殿池  ａ　所　在　地　○○県○○郡○○町字○○○○番地先  ｂ　容　　　量　○○立方ﾒｰﾄﾙ（縦×横×深さ）  ｃ　そ　の　他・・⑧    ④　採取砂利の処理・・⑨  洗浄選別場への搬出  ａ　洗浄選別場所所在地　　　○○県○○郡○○町字○○○○番地  ｂ　名　　　　　　称　　　　○○○○  ｃ　認可年月日及び認可番号　令和○年○月○日（○○○○号）  ⑤　その他の必要事項  イ　掘削面積　　　　　　　　　　○○㎡  ロ　掘削の深さ　　　　　　　　　最大○○m  ハ　勾配　　　　　　　　　　　　○○割  ニ　保安距離　　　　　　　　　　○○m  ホ　掘進方法  ヘ　１日平均取水量　　　河川は　○○立方ﾒｰﾄﾙ  　　　　　　　　　　　　地下水　○○立方ﾒｰﾄﾙ  ト　１日平均排水量　　　　　　　○○立方ﾒｰﾄﾙ  チ　排水する水路または河川名　　○○川水系○○川  ５　砂利の採取に伴う災害の防止のための方法及び施設に関する事項・・⑩  ６　採取した砂利の水切りの方法及び設備その他の施設に関する事項・・⑪  ・・⑫ | | | | | | | | | | | | | | |
|

（Ａ４版）

**【記載要領】**

①　×の項は、記載しないでください。

②　収入印紙額は、砂利採取法第１６条の認可を受けようとする場合は、３万７千円程度となります（砂利採取法施行令第３条）。

③　砂利の採取計画等に関する規則の改正により、押印は不要となりました。

　　（令和2年12月28日　官報号外第277号）

④　砂利採取法第３条に基づく砂利採取業の登録年月日及び登録番号を記載して下さい。

⑤　砂利採取場の所在地及び面積を記載してください。

⑥　採取する砂、砂利または玉石の種類ごとの数量及び全体の掘削又は切土の総量をそれぞれ立方メートル単位で記載してください。

⑦　機械堀り又は手堀りの別を記載するとともに採取の工程ごとに砂利の採取に係る設備その他の施設の種類、能力及び数並びに掘削又は切土をする土地の面積及び深さ等を記載してください。

⑧　環流方式・非環流方式の別、堀込式・築堤方式の別、導水、排水方法などを記載してください。

⑨　採取砂利の処理の方法を具体的に記載してください（記載例の他には、自家洗浄、原石販売などが考えられます。自家洗浄の場合は洗浄場所在地並びに認可年月日及び認可番号を、原石販売の場合は、販売先及び所在地を記載してください。）。

⑩　各工程ごとに以下の内容を記載してください。

イ　掘削（切土を含む。以下同じ。）工程

ａ　除去した土等の処理方法

ｂ　掘削時の土砂崩れの防止の方法

ｃ　廃土石の処理方法

ロ　洗浄工程

ａ　汚濁水の処理方法（水質汚濁防止法（昭和４５年法律第１３８号）第２条第１項に規定する公共用水域に汚濁水を排出する場合は、同条第４項に規定する「排出水」に係る同法第３条第１項又は第３項に規定により定められた「排出基準」を遵守するための方法）

ｂ　ヘドロの処理方法

ハ　土地の掘削の跡地の埋め戻しその他の処理の方法

⑪　砂利の運搬時に砂利運搬車から水が垂れるのを防止するため、水切り場に適当な時間堆積する方法、または、運行責任者を置き、運行車の水垂れの点検方法等を具体的に記載してください。

⑫　河川区域内で砂利採取を行う場合は、他に河川法第２５条の許可申請書を同時に提出してください。（添付すべき書類が同一のものについては、いずれか一方を添付すれば足ります。）

〈提出部数〉

申請書・添付図書　正本　１部

　　　　　　　　　写し　砂利採取場の所在する市町村の数に３を加えた部数

　　　　　　　　　　　　（砂利の採取計画等に関する規則第３４条第２項）

**【添付図書】**（砂利の採取計画等に関する規則第３条）

**１　位置図**（縮尺１／５０，０００）

**２　採取場及び周辺の見取図**

**３　実測平面図**（縮尺１／５００程度。地形の状況によっては１／１００～１／１，０００）

**４　掘削または切土に係る土地の実測縦断図及び実測横断図に計画地盤面を記載した図書**

**５　砂利採取業者の登録を受けていることを示す書面**

**６　事務所の名称、所在地、業務主任者の氏名及び当該業務主任者が採取計画に従って採取されるよう監督するための計画を記載した書面**

**７　河川管理者が管理する国有地以外の土地の権原の取得及びその見込みを示す書類**

**８　申請に関し、他の行政庁の許可、認可の取得及びその見込みに関する書類**

**９　埋め戻しを行う場合は、土砂の確保されていることまたはその見込みに関する書類及びその土砂を運搬する経路を記載した書面**

**１０　砂利採取場からの搬出の方法及び国道又は県道までの経路を記載した書面**

**１１　その他参考となるべき事項を記載した図書**